



実践報告

新春に“あと少し”を誓い

池 亀 武 士 (茅ヶ崎中央RC)

箱根駅伝の第3区(往路)と第8区(復路)に、私たちが暮らす茅ヶ崎市があります。市内の区間は国道134号線の海沿いになっています。その一部に、茅ヶ崎サザンビーチは位置いたします。

箱根駅伝の2日3日に、その茅ヶ崎海岸サザンビーチにて、凧揚げ大会実行委員会主催による茅ヶ崎海岸づくりイベント「第2回新春凧揚げ大会」が開催されました。

この事業は箱根駅伝を応援しながら「茅ヶ崎海岸の自然環境を取り戻し景観に配慮した海岸づくり」を考えて貰おうと言う趣旨で行っています。私たち茅ヶ崎中央ロータリークラブも凧揚げ大会実行委員会に参画してまいりました。当日は国際ロータリーの「END POLIO NOW」を印刷した950×1500の凧2枚作りポリオの終息に向けて、天高くとあと少しを誓い、公共イメージに少しでも貢献して行くため「END POLIO NOW」のノボリを立て、パンフレットを配布致しました。

本年はあまりにも天候が良く風も微風の為、凧が揚がりませんでした。実行委員会で用意した連凧は揚げる事が出来ませんでした。連凧を見た大勢の駅伝応援者が参加者してくださり、用意していた子供達への無料の凧300枚、甘酒、おもちゃ箱根駅伝の選手の通過前には全部無くなってしまいました。

実行委員会で予想していなかった日本テレビの取材もあり、4日朝の駅伝番組で取り上げてくれたことは力強い応援にもなり、加藤順一会長を始めとするクラブメンバーは、「これからも盛り上がって行ける」と嬉しい事業参加でした。

茅ヶ崎中央ロータリークラブが、AMD Aの協力を得て、2014年6月より取り組んでいますパキスタンのNRSPを支援しての家庭健康教育プログラムも二年目になり、昨年9月の時点で約360名の未婚女性がプログラムを受講しパキスタン・タッタ地区のポリオ撲滅に貢献しています。

